

全席ベルト着用!! 「します・させます運動」

運転者・同乗者

子ども(幼児)には
チャイルドシートを**させます**

運転者・同乗者

後部座席を含む全席に
シートベルトを**させます**

運転者

車を運転するなら
シートベルトを**します**

同乗者

車に同乗するなら
シートベルトを**します**

運転者は

- シートベルト・チャイルドシートの全席着用を確認後、発進しましょう。
- 子どもには、体格に合ったチャイルドシートを正しく取り付けましょう。

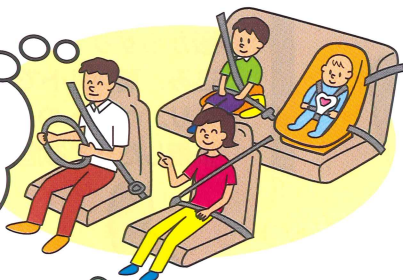
家族では

- 家族みんなで、シートベルト・チャイルドシートの全席着用を習慣づけましょう。
- 自動車を出掛ける家族にシートベルト・チャイルドシートの着用と安全運転の「ひとこえ」をかけましょう。

職場では

- 通勤時や業務運行時における全席シートベルト着用を指導し、職場ぐるみで着用を徹底しましょう。

全席ベルト
着用で
安全運転



ベルト非着用
だと...



鹿児島県交通安全県民運動推進協議会
(事務局：鹿児島県 総務部 県民生活局 生活・文化課)

◎チャイルドシートの使用義務

自動車の運転者は、チャイルドシートを使用しないで6歳未満の幼児を乗車させて自動車を運転してはならない。

(道路交通法第71条の3第3項・違反点数1点)



チャイルドシート着用推進シンボルマーク「カチャピョン」

◎チャイルドシートは事故の衝撃から子どもの命を守るための装置です

チャイルドシートは、シートベルト適正体格(身長140cm)に満たない子どものための幼児用補助装置です。

子どもを安全に乗車させるためには、子どもの体格に合わせた装置が必要です。

◎チャイルドシートはこんな事故から子どもを守ります

- 1 急ブレーキや急カーブでの車内転倒事故を防止する。
- 2 車外放出を防止する。
- 3 車内構造物や同乗者などへの衝突を防止する。



◎こんな乗せ方、危ないことを知っていますか？

「抱っこ」の危険

(乳児期に多い乗車スタイル)

- 腕から飛び出して天井などに激突し、頭部や頸部へ損傷を受ける危険。
- ダッシュボードやフロントガラスに激突。エアバッグが作動した場合には大人とエアバッグの間で押しつぶされる危険。

「そのまま着座」の危険

(幼児期に多い乗車スタイル)

- エアバッグに跳ね飛ばされる危険。
- 急ブレーキ、急ハンドルで投げ出され、前席シートバックに激突したり、転げ落ちて頭を強打したりする危険。
- 車外放出の危険。

「大人のシートベルト」の危険

(幼児期、学童期に多い乗車スタイル)

- きちんと拘束されていないので、衝突の衝撃でシートベルトからすり抜け、頭から上方向へ飛び出し、天井に激突する危険。
- 腰からずり下がって足先からもぐり込み、肩ベルトで首吊り状態になったり、ベルトの端で顔面や頸部を損傷したりする危険。

